

相手の気持ちを考える

3

いわれるとうれしいことば

1 ねらい

友だちが困っている場面を想起しながら、相手の気持ちを考えて、どんな言葉をかけることができるかを考える。また、実生活で活用しようという意欲を高める。

2 準備するもの

- ワークシート
- ワークシートのイラストを拡大したもの（黒板掲示用）

3 解説

人権教育においては、自他の大切さを認め合うことの重要性について理解し、それが様々な場面や条件下で、具体的な態度や行動に現れるようにすることが大切です。

このワークでは他の人の立場に立って、その人の気持ちや、その人にとって必要なことを理解しようとする意識を育むことをねらいとしています。

このワークでは、学校生活の一場面を想定し、相手の気持ちを考えて、どのような言葉をかければよいか考えます。ワーク1では、「一緒に遊びたい」と思っている相手の気持ちを察して言葉をかける場面、ワーク2では、困っている児童とその状況を察して手伝う児童それぞれが言葉をかけ合う場面を設定しています。言葉の細かな言い回しばかりに着目するのではなく、相手の気持ちを察して言葉をかけようとする心情が大切であることや、表情や言い方によって印象が大きく変わること気づくようにするとよいでしょう。

4 進め方（展開例）45分

時間	学習の流れ（活動・内容）	留意事項
導入 10分	<p>◆学習の確認（2分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業の流れの説明を聞く。 <p>◆アイスブレイキング（8分）</p> <p>「そう言ってくれて、うれしかったよ！」</p> <p>①友だちにかけられた言葉でうれしかったことを想起する。</p> <p>②①について、グループで順番に話す。</p> <p>③②について、全体に発表し共有する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・4人程度のグループで行う。 ・他の児童が共感したり気持ちを理解したりできるように、その時の状況や自分の気持ちをできるだけ詳しく話すよう伝える。
	<p>・言葉は相手を励ましたり、喜ばせたりすることができる。</p>	

<p>展開 30分</p>	<p>◆アクティビティ (30分) 「いわれるとうれしいことば」</p> <p>ワーク1</p> <p>①場面の状況を聞き、一緒に遊びたいと思っている人の気持ちを考える。</p> <p>②一緒に遊びたいと思っている人にかける言葉を考え、ワークシートに書く。</p> <p>③②について、全体に発表し共有する。</p> <p>ワーク2</p> <p>①場面の状況を聞き、困っている人の気持ちを考える。</p> <p>②困っている人に対して、ほうきで掃く人たちがかける言葉を考え、ワークシートに書く。</p> <p>③ほうきで掃く人たちに対して、困っている人がかける言葉を考え、ワークシートに書く。</p> <p>④3人のグループになってロールプレイをする。</p> <p>⑤④について、全体にロールプレイを発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ワーク1のイラストを黒板に掲示し、「遊んでいる人」「一緒に遊びたいと思っている人」など、場面の設定を確認する。 かける言葉が考えやすいように、児童から出された意見をもとに「一緒に遊びたいと思っている人」の気持ちについて、授業者が演じる。 児童から出された「かける言葉」を板書し、その言葉を使って児童と授業者とでロールプレイをする。 言葉の内容だけでなく、「やさしく言う」「相手を見て言う」など、言い方にも着目できるようにする。 児童が場面を把握し、具体的な言葉を考えられるように、児童から出された意見をもとに授業者が場面を演じる。 それぞれの気持ちが理解できるように、役割を交代して、ロールプレイをするように伝える。 発表を見る児童の視点として言葉の使い方、話し方、表情などに着目できるようにする。 ロールプレイをした児童に、言葉をかけられてどのように感じたか聞き、肯定的な言葉をかけることで、お互いが温かく優しい気持ちになることを共有できるようにする。
<p>まとめ 5分</p>	<p>◆まとめ (5分)</p> <ul style="list-style-type: none"> まとめの話を聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業を通して児童から出された考えなどをもとに、ねらいをおさえまとめる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> やさしい言葉をかけられると自分が大切にされていると感じる。 困っている人を見つけたら、その人の気持ちを考えて「かけられるとうれしい言葉」を伝えたり、手伝ったりすることで、他の人を大切にできることにつながる。 </div>

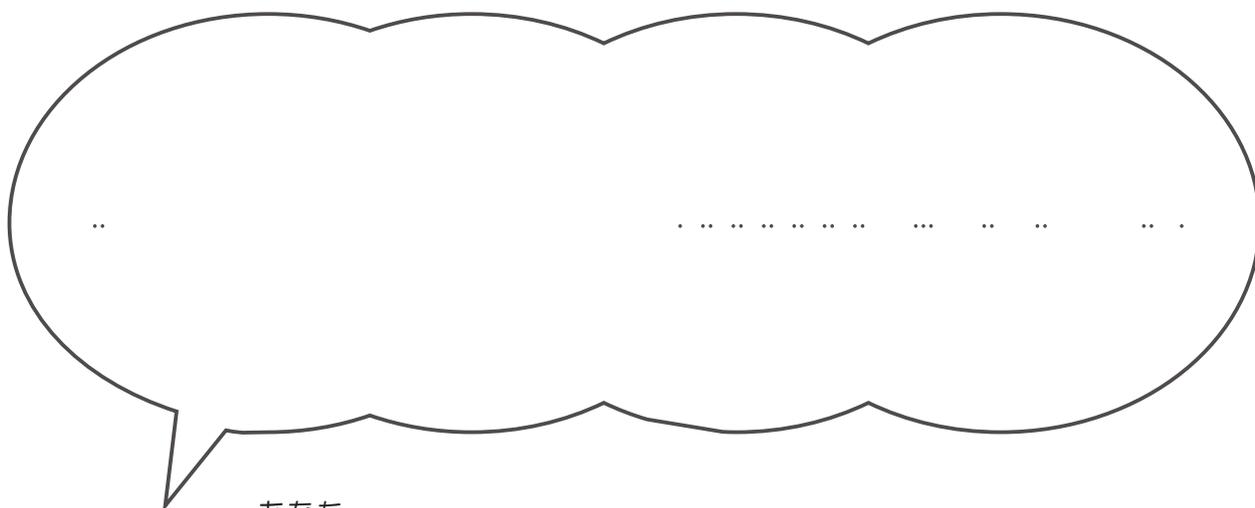
いわれるとうれしいことば

()ねん ()くみ なまえ ()

ワーク1

^{やす}休みじかに、すなばであそんでいました。
すると、いっしょにあそびたそうにしている^{ひと}人が、こちらを^み見ていました。

はなしかけることばをかんがえましょう。



あなた



いっしょにあそびたいとおもっている^{ひと}人

ワーク2

ずここのじゅぎょうで、じぶんのかたづけが早く終わったので、きょうしつをほうきではいていました。すると、かたづけにじかんがかかって、こまっているようすの人がいたので、その人のつくえのまわりのそうじをすることにしました。

こまっているようすの人にはなしかけることばをかえましょう。また、そうじしてもらった人がかえすことばをかえましょう。

